

平成27年7月24日

報告書

松戸市議会議員
大塚 健児

日時：平成27年7月24日（金） 13時～14時半

場所：戸定邸

次第：1. 戸定邸内

2. 戸定歴史館

【報告】

当日は、突然の大雨に会い、うす暗い空の下、戸定邸に行きました。



戸定邸とは、水戸藩最後の藩主徳川昭武が造った別邸であります。

国の重要文化財に指定されました。また庭園は国の名勝に指定されており、現在は戸定が丘歴史公園として整備されています。

そもそも、江戸時代は江戸と水戸を結ぶ水戸街道の宿場町として松戸宿がありました。

戸定邸は1884年（明治17年）に完成し、昭武の生活の場として使われました。明治30年代に実兄である将軍徳川慶喜が何度か訪れた、由緒ある屋敷です。

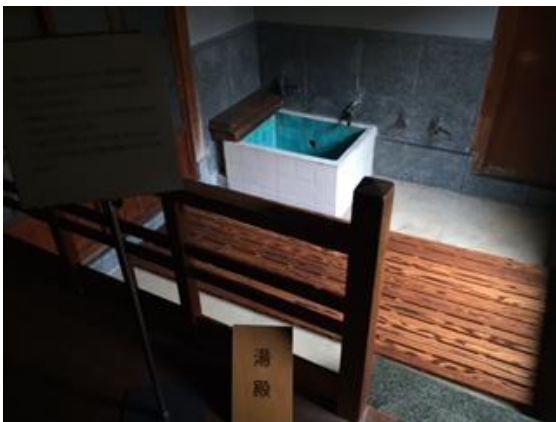
いざ入邸！！



大人は歴史館と合わせて240円です。



当日は庭に降りることはできませんでした。しかし、鮮やかな緑です。何の音もなく、しずかに目を閉じると、何か歴史の香りがしてきます。



邸内をわかりやすく解説するために、DVD放映など大変わかりやすくなりました。

さて、今度は邸外。

果たしてどんな庭園になっているのかなあ・・・。



やはり静かな庭園で、心が落ち着きます・・・。
長男も喜んで自然に興味をもっていました。

次に、歴史館です！



館内は撮影禁止のため、外観のみ。坂川・江戸川の写真がたくさんありました。

(まとめ)

戸定邸は大変貴重な文化財であります。こんな素晴らしいものが松戸市にあったのかと思います。と、申しますのも私は群馬県太田市生まれ。行政を約12年間経験しましたが、こんなにしっかりと見学できたのは初めてです。

つまり、松戸市に移住してきた市民には馴染みが薄いのでという点です。

現に平日だったからか、邸内は私の家族3人、ようやく一人の学生が来たような状況でした。

なぜこれだけの文化財がもっと知られていないのか大変不思議です。

つまり、もっともっとシティプロモーションを行うべきであると感じました。

実は先の指定管理者の研修会で、大阪市の大阪城は今年から指定管理者制度を導入し、本格的に、公共施設の利益追求をはじめています。

これからの時代は、『運営』から『経営』に視点をシフトしていくべきと考えます。

公務員にも限界があります。だからこそ、戸定邸もプロに経営を任せるべきです。

ちなみに、駐車場は当然有料と思ったので、近くのコインパーキングを使用しました。しかし、なんと戸定邸専用の駐車場が無料であったのです。

今どきの時代にしかも重要文化財で駐車場無料という発想はなかなか・・・・・・考えられません。

もう少し、『経営』面を充実していく必要があると思いました。



息子と松戸市の未来を語りました！！

以上